

『サプリメント健康事典』出版記念シンポジウム

————— 消費者に支持される商品のあり方を考える —————

日時：2015年12月2日（水）14～16時

場所：学士会館202号室

プログラム

1. 開会挨拶：日本サプリメント協会 後藤典子
2. 基調講演1（15分）：森下竜一 「機能性表示食品 — その活用とビジネスへの展開」
3. 基調講演2（15分）：板倉弘重 「食品の機能性研究の今後」
4. 基調講演3（15分）：堀江重郎 「医師から見たサプリメントの活用」
5. 基調講演4（15分）：関口洋一 「2年後の制度見直しに備えて、今、企業がなすべきこと」
6. 挨拶：集英社 担当編集長 北浦佳代子、女性誌企画編集部部长 南方知英子
7. シンポジウム（30分）：テーマ「消費者に支持される商品のあり方を考える」
シンポジスト（天ヶ瀬晴信、板倉弘重、関口洋一、堀江重郎、森下竜一、横田敏）
 - ・天ヶ瀬晴信「制度の見直しに向けて、米国から学ぶこと」
 - ・日本チェーンドラッグストア協会、横田敏「法改正で売り場はどう変わるか」
8. 歓談、名刺交換（コーヒーブレイク）
9. 閉会挨拶：日本抗加齢協会 森下竜一

演者紹介

- ・森下竜一（大阪大学教授、内閣官房健康・医療戦略推進本部戦略参与）
- ・板倉弘重（茨城キリスト教大学名誉教授、日本サプリメント協会理事）
- ・堀江重郎（順天堂大学教授、日本抗加齢医学会副理事長）
- ・関口洋一（健康食品産業協議会会長）
- ・天ヶ瀬晴信（在日米国商工会議所サプリメント小委員会委員長）
- ・横田 敏（日本チェーンドラッグストア協会部長）



主催：一般社団法人 日本サプリメント協会
共催：特定非営利活動法人 日本抗加齢協会
株式会社 集英社